

高来図書館だより

2021年(令和3年)6月号 NO. 177

諫早市立高来図書館

〒859-0117

諫早市高来町峰19-1

(高来西ゆめ会館内)

TEL 0957-32-2395

開室時間 午前10時～午後6時

https://www.lib.isahaya.nagasaki.jp



今年は季節が足早にすすみ、梅雨の訪れも早々にジメジメした日々が続いていますね。

高来西ゆめ会館のまわりでは紫陽花が雨に映え一層美しく、日々癒されています。

気分転換のおでかけついでに、ぜひ図書館にもお立ち寄りください。



今月の特集展示

【一般】

「雨にまつわる小説」
「梅雨を快適に過ごす」
「保存食・発酵食」
「身近なエコ」

【児童】

「本と虫」
「季節のえほん つゆ」



図書館からのオススメ本



「なんでも「はじめて」大全ー人類と発明の歴史ー」
スチュワート・ロス 著／東洋経済新報社

本書は、タイトルにあるとおり、あらゆるものの「はじめて」について書かれた本です。人類がはじめて靴を履いたのはおよそ4万年前だった！？はじめての窓、はじめてのカーテン、メソポタミアの粘土板に残されたはじめての処方箋、騎馬兵がハイヒールを履いた目的など、生活、健康と医療、科学と工学、平和と戦争などの視点から、西欧の近代的文明だけにとどまらず、エジプトや中国、中東で花開いた古代文明にも目が向けられています。文明はどのようにして進歩してきたのでしょうか。豊富な写真や図版とともに楽しみください。

《おはなし会のはなし》



4月のおはなし会は、高来西公民館との共催で「こもれびの中deおはなし会」を行いました。

お天気にも恵まれ汗ばむ陽気のなか、皆で小江公園まで歩き、緑の中でゲームや絵本の読み聞かせを楽しみました。



6月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	×	8	9	10	11	12
13	×	15	16	×	18	19
20	×	22	23	24	25	26
27	×	29	30			



今月の
おはなし会は
6月26日(土)
午後2時～です。



※おはなし会は状況により中止になることがあります。

詳しくはホームページをご覧ください。

☒ : 休室日

■ : おはなし会



新着案内



【一般書】



『**曲亭の家**』 西條 奈加／著（角川春樹事務所）
 当代一の人気作家・曲亭（滝沢）馬琴の息子に嫁いだお路。横暴な舅、病持ち・癩癩持ちの夫と姑…。修羅の家で作家の深い業に振り回されながらも、お路は己の道を切り開いていき…。書き下ろし長篇。

『**田舎のポルシェ**』 篠田 節子／著（文藝春秋）
 実家の米を引き取るため大型台風が迫る中、強面ヤンキーの運転する軽トラで東京を目指す女性。波乱だらけの強行軍を描いた表題作ほか、心躍るロードノベル全3篇を収録する。『オール讀物』掲載を単行本化。

『**臨床の砦**』 夏川 草介／著（小学館）
 この戦、負けますね-。「神様のカルテ」著者によるドキュメント小説。命がけてコロナに立ち向かった小さな病院の知られざる物語を描き出す。『STORY BOX』掲載に書き下ろしを追加し単行本化。

『**道をたずねる**』 平岡 陽明（小学館）
 地図会社の調査員・合志俊介の仕事は、日本各地の家の表札を一軒ずつ書き留めること。俊介には、15歳になる年に誓いを立てた、二人の幼馴染がいて…。地図づくりに生涯を捧げた男たちの物語。『週刊ポスト』掲載に加筆修正。



その他の新着本



- ❖ 『やさしい仏像彫刻』
- ❖ 『野菜まるごと冷凍レシピ』
- ❖ 『頑張らないお弁当』
- ❖ 『日本の装束解剖図鑑』
- ❖ 『がんがイヤなら、これは食べるな』
- ❖ 『今日の書き散らし』
- ❖ 『カジュアルに楽しむ手のひら盆栽』
- ❖ 『うんちエイジング』
- ❖ 『マンガ夢分析の世界へ』
- ❖ 『ヨガの効果がアップするなりきりヨガ』
- ❖ 『おひとりさまの認知症—幸せに暮らす準備ブック』
- ❖ 『長崎のトリセツ(地図で読み解く初耳秘話)』

【児童書】



えほん

『**ちいさなこえがみらいをかえる!**』
 アドリア・イー／作・デヴィット・バーツ／絵（絵本塾出版）



ゴミの山でケガをしたおじいちゃんのために、ソフィアはゴミをとりのぞいて公園をつくることを思いつきます。こどもが公園をつくるのは簡単ではないけれど、ソフィアは勇気をふりしぼって一歩をふみだし…。

よみもの

『**くもとり山のイノシシびょういん**』
 かこさとし／文・なかじま かめい／絵（福音館書店）

たぬきの母さんと子どものポンちゃんは、イノシシ先生の病院にやってきました。イノシシ先生は、おなかが痛いというポンちゃんのおなかをゆっくりさすって…。『母の友』掲載のかこさとしの創作になかじまかめいの絵を加える。



しぜん

『**桜島の赤い火**』
 宮武 健仁／文・写真（福音館書店）

一枚の絵はがきをきっかけに、鹿児島島の桜島をおとすれた風景写真家の著者は噴火の迫りに圧倒されます。そして思いがけず、火山が作りだした水の風景にであい…。桜島の噴火の様子と、土地の人々の話などを紹介します。



そのほかの あたらしい本



- * 『未来をつくる! 日本の産業1~7』
- * 『ワーニーはみがきできるかな』
- * 『くまちゃんがちいさくなっちゃった』
- * 『10ぴきのおばけとおおきなふね』
- * 『ふしぎ駄菓子屋銭天堂15』
- * 『あおぞらこども食堂はじまります!』
- * 『雪虫』
- * 『あまがえるりょこうしゃ』
- * 『いちにち』
- * 『へんしんどうぶつえん』
- * 『りんごの木を植えて』
- * 『たべたのだーれだ?』